

次年度の方針

UNITE FOR GOOD

よいことのために手を取りあおう

2025-26年度国際協議会スピーチで、マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴRI会長エレクトが『UNITE FOR GOOD(よいことのために手を取りあおう)』のメッセージを掲げました。次年度はRIの方針により、地区、クラブが独自のテーマやメッセージを作成するのではなく、一つのボイスで一貫した取り組みが行われるよう目指すものとします。

会員増強

- クラブ会員増強委員長対象増強維持勉強会
- 3年計画純増100名（2024-26年度）
地区会員数2,200名から2,300名へ（ローターアクト150名へ）
- 柔軟性をもった新しいクラブ設立（分野特化型など）
※クラブの種類・形式・モデル参照

会員維持

- 1年未満会員の勉強会（他クラブMUについてなど）
- 3年未満会員の交流会（ロータリーの知識についてなど）

クラブ活性化

- 若い会員向け職業奉仕セミナー
- 若い会員向け交流会

ポリオ根絶

- ポリオ根絶活動・運動推進
- ポリオ・プラス・ソサエティ（PPS）
ポール・ハリス・ソサエティ（PHS）の取り組みを続ける
- 大口寄付者を別途募る